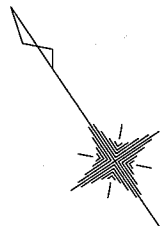


起点

A



東淡路二丁目

東淡路二丁目

東淡路二丁目

柴島一丁目

1

2

3

4

5

6

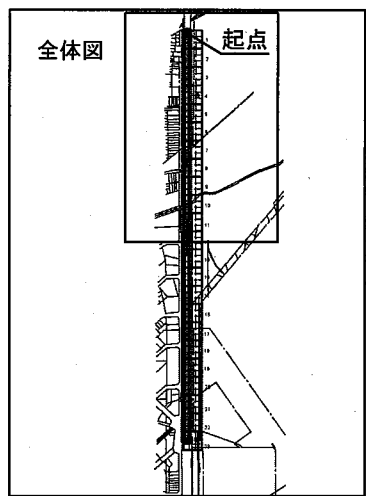
7

8

9

10

11



【起点】
 調査範囲の北端を起点とした。
 (大阪市東淀川区東淡路2丁目194-1)

【格子の回転角度】
 起点を支点として、東西及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線を右回りに、 $34^{\circ} 8' 12''$ 回転させて得られる線により、調査対象地を区画した。

凡例

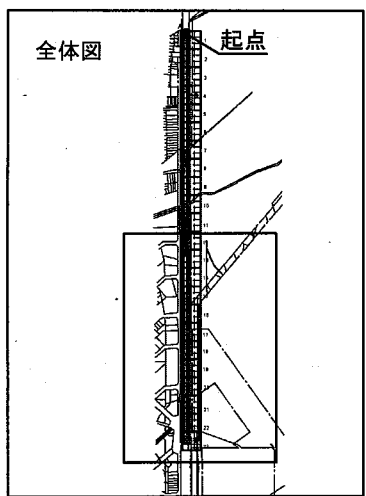
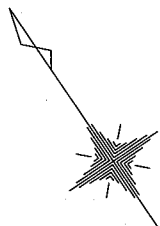
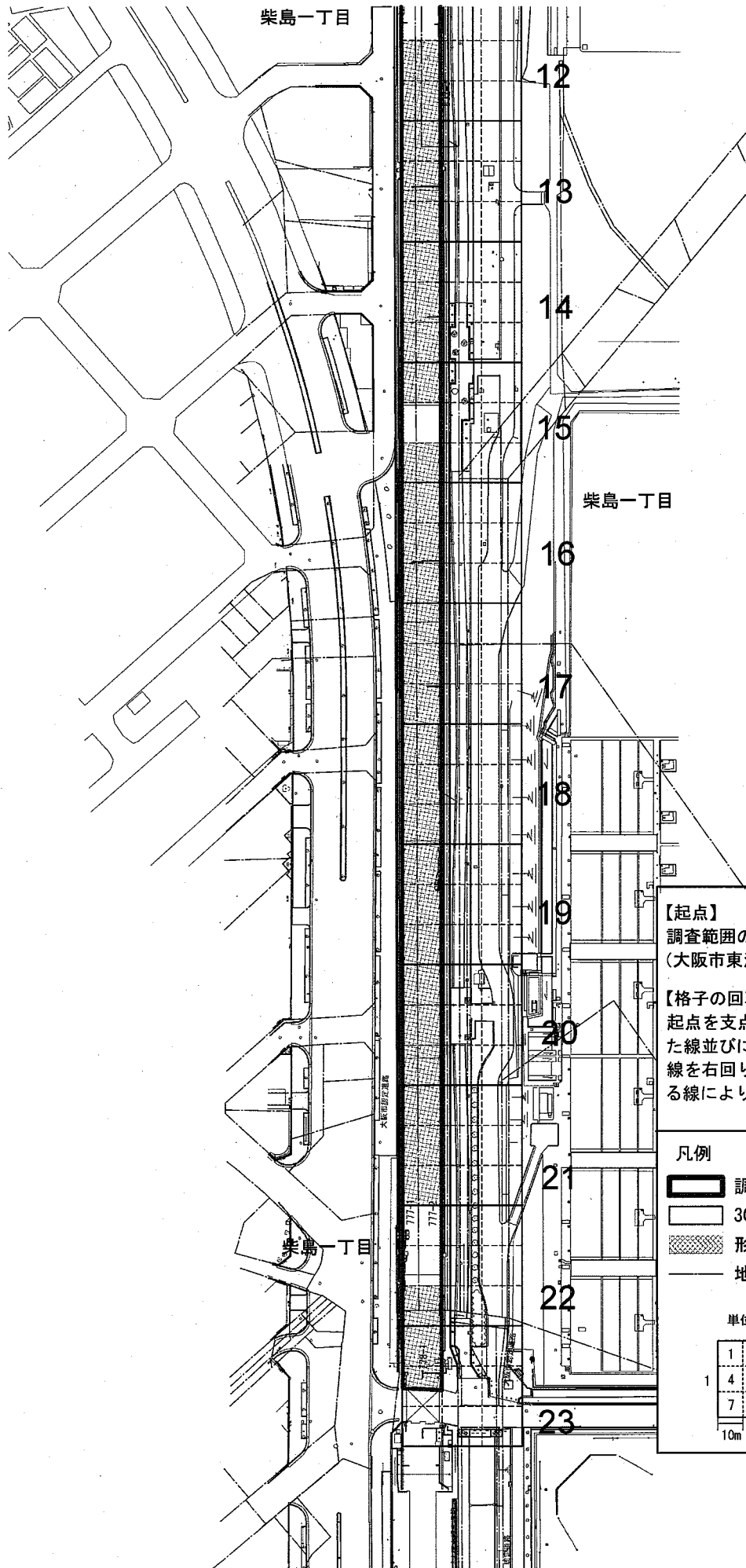
- 調査対象地
- 30m格子
- 形質変更時要届出区域
- 地番境界
- 区画の統合
- 単位区画

単位区画
A

1	2	3
4	5	6
7	8	9

10m 30m

形質変更時要届出区域平面図



【起点】
 調査範囲の北端を起点とした。
 (大阪市東淀川区東淡路2丁目194-1)

【格子の回転角度】
 起点を支点として、東西及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線を右回りに、 $34^{\circ} 8' 12''$ 回転させて得られる線により、調査対象地を区画した。

凡例

- 調査対象地
- 30m格子
- 形質変更時要届出区域
- 地番境界
- 区画の統合
- 単位区画

単位区画

A			
1	2	3	30m
4	5	6	
7	8	9	
			10m

形質変更時要届出区域平面図